

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

住生活総合調査は、全国の世帯の住宅及び居住環境に対する評価、住み替え・改善意向の有無と内容、住み替え・改善の実態等を把握することにより、住宅政策の基礎的資料を得ることを目的とする。

また、「平成30年住生活総合調査」にあわせて、調査精度を高めるために、新潟県が調査対象世帯数を追加して「住生活総合調査拡大調査」を行う。

「住生活総合調査拡大調査」は、本体調査の結果と合わせて集計し、住生活基本法に基づく住生活基本計画（新潟県計画）等を検討する上での基礎資料とすることを目的とする。

2 調査の沿革

本調査は、平成15年までは、「住宅需要実態調査」として継続的に実施してきたもので、昭和48年以降は、住宅や世帯の実態を把握する住宅・土地統計調査（総務省実施）と同年に、5年周期で実施してきた。

平成20年調査から、住宅・土地統計調査との連携を強化し「住生活総合調査」と名称を改め実施しており、平成30年調査においては、住生活を取り巻く環境の変化への対応や回答者負担の軽減等を図る観点から、質問事項の見直し等を進めた。

3 調査の概要

(1) 調査の対象

平成30年住宅・土地統計調査の調査対象世帯から、無作為に抽出した世帯とした。

(2) 調査の時期

平成30年12月1日現在によって実施した。

(3) 調査項目

平成 30 年住生活総合調査では、次に掲げる事項を調査した。

項目の末尾に (※) 印を付した項目は今回の調査で新たに追加したものである。

【住生活総合調査】

(1) 住宅及び居住環境の評価に関する事項

住宅及び居住環境の総合満足度

住宅の総合満足度

居住環境の総合満足度

住宅の各要素の満足度

居住環境の各要素の満足度

住宅及び居住環境の各要素の重要度

(2) 最近の住み替えに関する事項

住み替えの目的

住み替え費用

従前住宅の居住期間

従前住宅の床面積

(3) 今後の住み替え・改善に関する事項

今後の住み替え意向

住み替えの目的

住み替え時期

住み替え後の居住形態

住み替え上の課題

住み替えの意向のない理由

現在の住宅の処分方法

今後の改善意向

改善の目的

改善の時期

改善の内容

改善上の課題

(4) 高齢期における子との住まい方

(5) 世帯の住居費等に関する事項

住居費負担についての評価

月あたりの住宅ローン返済額

(6) 要介護認定に関する事項

(7) 住宅の維持管理に関する事項 (※)

点検等の依頼先 (※)

持ち家の共同住宅の管理費等 (※)

(8) 相続する可能性のある住宅

建て方

現住所からの所要時間 (※)

公共交通機関との距離 (※)

建築の時期

活用意向

【住生活調査拡大調査】

(1) 屋根雪処理について

現在の住宅の屋根雪処理

屋根雪処理の評価

屋根雪処理の変更要望

屋根雪処理の変更要望 (変更後の方式)

屋根雪処理の変更理由

雪下ろしのための安全対策 (※)

(2) 耐震診断について

耐震改修工事の融資制度や補助制度の理解

耐震診断および耐震改修の実施

- (3) 近隣の空き家について (※)
住まいに隣接する空き家の有無 (※)
空き家に対する不安、困っていること (※)
空き家の管理状況 (期間・管理状況) (※)
空き家の所有者、取得意向 (※)

また、平成 25 年住宅・土地統計調査が調査した事項のうち、次に掲げる事項を利用した。

【住宅土地統計調査】

(1) 世帯に関する事項

種類
構成
年間収入

(2) 家計を主に支える世帯員又は世帯主に関する事項

従業上の地位
通勤時間
子の住んでいる場所
現住居に入居した時期
前住居に関する事項

- (3) 住宅に関する事項
居住室の数及び広さ
所有関係に関する事項
床面積
建築時期
設備に関する事項
家賃又は間代等に関する事項
増改築及び改修工事に関する事項

- (4) 現住居の敷地に関する事項
敷地の所有関係に関する事項
敷地面積

〈調査員が記入する建物調査〉

(1) 建物に関する事項

建て方
構造
腐朽・破損の有無
建物全体の階数
設備に関する事項

(4) 調査の方法

本調査は、平成 30 年度住生活総合調査及び次に掲げる方法によって行った。

1) 住生活総合調査 (全国調査)

全国調査は、国 (国土交通省住宅局) 一民間事業者一世帯の流れによって行った。

調査票の配布は、平成 30 年 11 月 24 日から平成 30 年 11 月 30 日までの間に、調査員が調査区内の抽出された調査対象世帯に調査票等のポスティングを行った。

また、調査票の回収については郵送またはオンラインで受け付けた。

2) 住生活総合調査拡大調査 (独自調査)

全国調査にあわせて、調査精度を高めるために、新潟県が調査対象世帯数を追加して行う独自調査については、新潟県 (土木部都市局都市政策課) 一民間事業者一世帯の流れによって行い、配布は住生活総合調査と同様の日時、実施方法で行った。

(5) 標本の抽出

平成 30 年住宅・土地統計調査と同様に、平成 27 年国勢調査の調査区を第 1 次抽出単位、調査区内の世帯を第 2 次抽出単位とする層化二段抽出法^{注1)}により、新潟県内では 865 調査区（全国調査 357 調査区+独自調査 508 調査区）を抽出し、さらに、それらの調査区毎に、平成 30 年住宅・土地統計調査で調査対象となった住戸から 12 戸を系統抽出^{注2)}した。

注1) 層化抽出法：母集団をいくつかの部分母集団に分割し、各部分母集団から標本を抽出する方法。

注2) 系統抽出法：全ての抽出単位に番号を付け、ある出発点から等間隔に個体を抽出することにより標本抽出を行う方法。

(6) 調査票の回収

本調査の調査対象住戸数、回収票数及び回収率は、表 1 および表 2 のとおりである。ここで、調査対象住戸数は、標本抽出方法によって抽出された対象世帯のうち実際に調査票を配布できた世帯数である。回収票数は、調査票の回収世帯のうち平成30年住宅・土地統計調査結果と連結できた世帯数である。

なお、調査票を7頁以降に示す。

(7) 調査分析にあたっての圏域区分

- ・全国調査項目（7～14 頁の調査項目）については、表 1 に示す 5 圏域区分とする。
- ・新潟県独自調査項目（15～16 頁の調査項目）については、表 2 に示す 3 圏域区分とする。

表 1 各圏域の票数（全国調査項目）

5 圏域	市町村	調査対象 住戸数	回収票数			回収率 (%)
			国実施	県実施	合計	
下越・佐渡 広域連携圏	新発田市、村上市、胎内市、 関川村☆、聖籠町★、粟島浦 村、佐渡市	1,920	266	575	841	43.8
新潟広域 連携圏	新潟市、五泉市、阿賀野市、 阿賀町☆	2,700	688	528	1,216	45.0
中越広域 連携圏	三条市、加茂市、燕市、長岡市、 柏崎市、小千谷市、見附市、 刈羽村、弥彦村、田上町、 出雲崎町	1,920	672	466	1,138	59.3
魚沼広域 連携圏	魚沼市、南魚沼市、湯沢町★、 十日町市、津南町	1,920	257	965	1,222	63.6
上越広域 連携圏	上越市、糸魚川市、妙高市	1,920	305	858	1,163	60.6
合 計		10,380	2,188	3,392	5,580	53.8

網掛け：H30 調査区なし、☆：全国調査のみ回収、★独自調査のみ回収

表 2 各圏域の票数（新潟県独自調査項目）

3 圏域	市町村	調査対象 住戸数	回収票数			回収率 (%)
			国実施	県実施	合計	
下越	新発田市、村上市、胎内市、 関川村☆、聖籠町★、粟島浦村、 佐渡市	1,284	—	575	1,103	45.3
	新潟市、五泉市、阿賀野市、 阿賀町☆	1,152	—	528		
中越	三条市、加茂市、燕市、長岡市、 柏崎市、小千谷市、見附市、刈羽村、 弥彦村、田上町、出雲崎町	756	—	466	1,431	62.8
	魚沼市、南魚沼市、湯沢町★、 十日町市、津南町	1,524	—	965		
上越	上越市、糸魚川市、妙高市	1,380	—	858	858	62.2
合 計		6,096	—	3,392	3,392	55.6

網掛け：H30 調査区なし、☆：全国調査のみ回収、★独自調査のみ回収

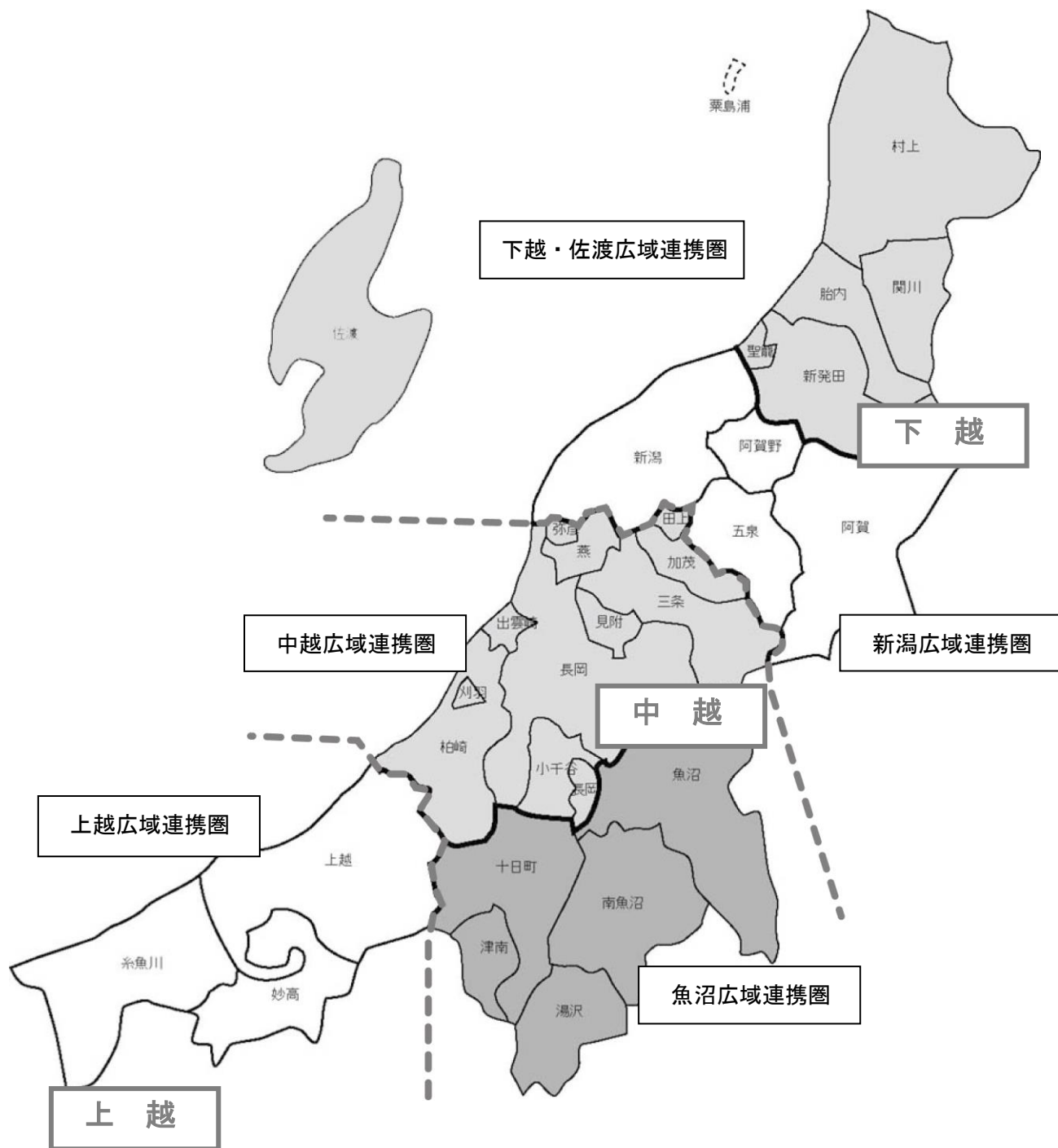


図 1 本調査の対象圏域

(8) 調査票

本調査は本紙ならびにインターネット回答も可能です。
 インターネット上で回答される場合は、以下の「インターネット回答の利用者情報」をご利用ください。
 詳しくは、同封資料の「インターネット回答のご案内」をご参照ください。

インターネット回答の利用者情報

調査対象者ID	確認コード
□□□□-□□□-□□□	□□□□-□□□□



平成30年住生活総合調査 拡大調査 調査票

平成30年12月1日 新潟県



この調査について
 ※この調査は、本年10月に総務省統計局が実施した「平成30年住宅・土地統計調査」にご回答
 いただいた世帯を対象として行う、住生活に関する意識や意向などの調査です。
 ※ご記入いただいた調査票は統計以外の目的に使用しませんので、ありのままをご記入下さい。

調査票の記入のしかた
 1. 必ず黒の鉛筆かシャープペンシルで記入し、ボールペンや万年筆は使わないで下さい。
 2. 書き間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから再度記入して下さい。
 3. 調査票は機械で読み取りますので、折り曲げたり、汚したりしないで下さい。
 4. 数字やマークは、枠からはみ出さないよう、下の記入例を参考に記入して下さい。

<マークの記入例>
 ◎ 良い記入例 ○ × 悪い記入例

<数字の記入例>
 縦線1本、すきまを開ける、上につきぬける、角をつける、閉じる、はねない

記入者 氏名	電話番号	-	-	記入内容にわからない ことがあった場合に利 用いたします
10月1日時点で、現在のお住まいに 住んでいましたか。		<input type="radio"/> 住んでいた	<input type="radio"/> 住んでいなかった	

I 現在の住宅と、住宅のまわりの環境の評価について

問1 全員にお尋ねします。

(ア) 現在お住まいの住宅と、住宅のまわりの環境に対する総合的な満足度について、
 当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

満足 まあ満足 多少不満 非常に不満

(イ) 上の(ア)のうち**住宅**に対する満足度について、当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

満足 まあ満足 多少不満 非常に不満

(ウ) 上の(ア)のうち住宅の**まわりの環境**に対する満足度について、当てはまるもの
 を選んで下さい。(1つ)

満足 まあ満足 多少不満 非常に不満

→(次面に進んでください)

<事務局使用欄(世帯では記入しないでください)>

都道府県番号	市区町村番号	調査区番号	建物番号	住宅番号	世帯番号
□□	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□

(問1の続きです。全員にお尋ねしています。)

(エ) 現在お住まいの**住宅**に対する満足度について、当てはまるものを選んで下さい。
(項目ごとに1つずつ)

	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満		満足	まあ満足	多少不満	非常に不満
01. 広さや間取り	0	0	0	0	09. エネルギー消費性能 (光熱費の節約)	0	0	0	0
02. 収納の多さ、 使い勝手	0	0	0	0	10. 高齢者への配慮 (段差がない等)	0	0	0	0
03. 水回りの広さ、 使い勝手	0	0	0	0	11. 地震時の安全性	0	0	0	0
04. いたみの少なさ	0	0	0	0	12. 台風時の安全性	0	0	0	0
05. 維持管理の しやすさ	0	0	0	0	13. 火災に対する安全性	0	0	0	0
06. 換気よさ(臭いや 煙などが残らない)	0	0	0	0	14. 防犯性	0	0	0	0
07. 日当たり	0	0	0	0	15. 遮音性	0	0	0	0
08. 断熱性	0	0	0	0	16. プライバシー確保	0	0	0	0

(オ) 現在お住まいの**住宅のまわりの環境**に対する満足度について、当てはまるものを選んで
下さい。(項目ごとに1つずつ)

	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満		満足	まあ満足	多少不満	非常に不満
17. 通勤・通学の利便	0	0	0	0	25. 道路の歩行時の 安全性	0	0	0	0
18. 日常の買物など の利便	0	0	0	0	26. 災害時の 避難のしやすさ	0	0	0	0
19. 医療・福祉・文化施 設などの利便	0	0	0	0	27. 水害・津波の 受けにくさ	0	0	0	0
20. 福祉・介護の生 活支援サービス	0	0	0	0	28. 周辺からの 延焼のしにくさ	0	0	0	0
21. 子どもの遊び場、 子育て支援サービス	0	0	0	0	29. 騒音・大気汚染の 少なさ	0	0	0	0
22. 親・子・親せき との距離	0	0	0	0	30. 敷地の広さや 日当たり、風通し などの空間のゆとり	0	0	0	0
23. 治安	0	0	0	0	31. 公園や緑、水辺 などの自然環境	0	0	0	0
24. 近隣の人や「ミュー ティ」との関わり	0	0	0	0	32. まちなみ・景観	0	0	0	0

(カ) **上の01~32の項目のうち**、あなたが重要と思うものを選んで、
番号を下欄に記入してください。(8つまで)

(記入例 **04**)

重要と思うもの

II 現在のお住まい、以前のお住まいについて

問2 全員にお尋ねします。

現在のお住まいへ住み替えた時の目的や理由は何でしたか。(当てはまるもの全て)

<input type="radio"/> 出生時から住んでいる (住み替えたことがない)	→ (問4へ)
<input type="radio"/> 世帯からの独立 (単身赴任、離婚などを含む)	<input type="radio"/> 結婚による独立
<input type="radio"/> 高齢期の住みやすさ	<input type="radio"/> 子育てのしやすさ
<input type="radio"/> 使いやすさの向上	<input type="radio"/> 性能の向上 (断熱性、省エネ性など)
<input type="radio"/> 住居費負担の軽減	<input type="radio"/> 災害に対する安全性・治安
<input type="radio"/> 日常の買物、医療などの 利便	<input type="radio"/> その他
	<input type="radio"/> 家族等との 同居・隣居・近居
	<input type="radio"/> 広さや部屋数
	<input type="radio"/> 新しさ・きれいさ
	<input type="radio"/> 通勤・通学の利便

問3 今まで住み替えをしたことがある方に、お尋ねします。

(ア) 現在のお住まいに住み替えた時にかかった費用はおよそいくらでしたか？

購入・建築費用 万円 ※土地、建物、外構(門・車庫・塀・庭木など)
億 千万 百万 十万 万

諸費用 万円 ※引越、敷金・礼金、仲介手数料、融資手数料、
億 千万 百万 十万 万 登記、家具、エアコン、カーテン、家電など

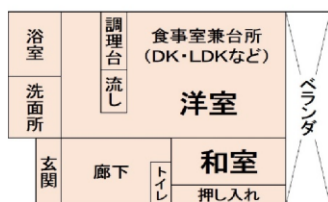
※ 費用がかからなかった場合は0(万円)と記入して下さい

(イ) 前の住宅にはどのくらいの期間お住みでしたか。(1つ)

<input type="radio"/> 3年未満	<input type="radio"/> 3年以上5年未満	<input type="radio"/> 5年以上10年未満
<input type="radio"/> 10年以上15年未満	<input type="radio"/> 15年以上20年未満	<input type="radio"/> 20年以上25年未満
<input type="radio"/> 25年以上30年未満	<input type="radio"/> 30年以上	

(ウ) 前の住宅のおおよその床面積を記入してください。

前の住宅の床面積 平方メートル (または 坪)



百の位
十の位
一の位

※ 床面積には、居住室のほか、玄関、トイレ、
台所、浴室、廊下、押入、土間なども含めて下さい。

※ 床面積には、ベランダは含まないで下さい。

Ⅲ 今後のお住まい方について

<p>問4 全員にお尋ねします。</p> <p>今後も現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)</p>				
<input type="radio"/> できれば住み替えたい	<input type="radio"/> できれば住み続けたい	<input type="radio"/> わからない		
	(問6へ)	(問7へ)		
<p>問5 「できれば住み替えたい」とお考えの方に、お尋ねします。</p>				
<p>(ア) 住み替えの目的は何ですか。(当てはまるもの全て)</p>				
<input type="radio"/> 世帯からの独立 (単身赴任、離婚などを含む)	<input type="radio"/> 結婚による独立	<input type="radio"/> 家族等との同居・隣居・近居		
<input type="radio"/> 高齢期の住みやすさ	<input type="radio"/> 子育てのしやすさ	<input type="radio"/> 広さや部屋数		
<input type="radio"/> 使いやすさの向上	<input type="radio"/> 性能の向上 (断熱性、省エネ性など)	<input type="radio"/> 新しさ・きれいさ		
<input type="radio"/> 住居費負担の軽減	<input type="radio"/> 災害に対する安全性・治安	<input type="radio"/> 通勤・通学の利便		
<input type="radio"/> 日常の買物、医療などの利便	<input type="radio"/> その他			
<p>(イ) 住み替えの実現はいつごろを考えていますか。おおよその時期を選んで下さい。(1つ)</p>				
<input type="radio"/> 1年以内	<input type="radio"/> 1年先～3年以内	<input type="radio"/> 3年先～5年以内		
<input type="radio"/> 5年先～10年以内	<input type="radio"/> 10年先以降			
<p>(ウ) どのような住宅への住み替えを考えていますか。(当てはまるもの全て)</p>				
<input type="radio"/> 持家	<input type="radio"/> 新築戸建て	<input type="radio"/> 中古戸建て	<input type="radio"/> 新築共同住宅 (マンションなど)	<input type="radio"/> 中古共同住宅 (マンションなど)
	<input type="radio"/> 新築、中古にこだわらない		<input type="radio"/> 戸建て、共同住宅にこだわらない	
<input type="radio"/> 借家 (施設を含む)	<input type="radio"/> 民営の共同住宅	<input type="radio"/> 民営の戸建て	<input type="radio"/> 公的賃貸	<input type="radio"/> シェアハウスなど (共同居住型の借家)
	<input type="radio"/> 高齢者向け住宅・施設	<input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 特にこだわらない	
<input type="radio"/> 持家、借家にこだわらない				
<p>(エ) 住み替えの実現上の課題がありますか。(当てはまるもの全て)</p>				
<input type="radio"/> 資金・収入等の不足	<input type="radio"/> 希望エリアの物件が不足	<input type="radio"/> 予算の範囲で 気に入る物件がない		
<input type="radio"/> 現在の住まいの売却・賃貸	<input type="radio"/> 性能や周辺環境などの 情報が得にくい	<input type="radio"/> 相談できる専門家が いない		
<input type="radio"/> 信頼できる業者がない	<input type="radio"/> 特に問題はない	<input type="radio"/> その他		
			(問7へ)	

問6 「できれば住み続けたい」とお考えの方に、お尋ねします。

(ア) 現在のお住まいに住み続けたい理由は何ですか。(当てはまるもの全て)

- | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 現在の住まいで満足 | <input type="checkbox"/> 住み慣れている | <input type="checkbox"/> 親族、友人が近くにいる |
| <input type="checkbox"/> 思い入れがある | <input type="checkbox"/> 仕事の都合で転居できない | <input type="checkbox"/> 費用の都合がつかない |
| <input type="checkbox"/> 雇用や家計の先行きが不安 | <input type="checkbox"/> 住み替えが面倒 | <input type="checkbox"/> 他に住める場所がない |
| <input type="checkbox"/> 住み替える理由がない | <input type="checkbox"/> その他 | |

(イ) 将来、あなた(配偶者がいる場合は、配偶者を含めて)が現在お住まいの住宅を必要としなくなった場合、住宅はどうなると見込まれますか。(当てはまるもの全て)

- | | | |
|---|------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 持家でないため
考えていない | <input type="checkbox"/> 子、親族などが住む | <input type="checkbox"/> 子、親族などが賃貸、
売却、解体などを行う |
| <input type="checkbox"/> リバースモーゲージ※
を利用後処分 | <input type="checkbox"/> 空き家になる | <input type="checkbox"/> わからない |

※自宅を担保に融資を受け、利用者が死亡した際、その住宅の処分により一括返済する融資

問7 現在、持ち家にお住まいの方にお尋ねします。(持ち家でない世帯は問9へ)

今後または将来において、現在のお住まいのリフォーム・建て替えを考えていますか。

当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

- | | | |
|---|--------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> リフォーム・建て替え
どちらも考えている | <input type="checkbox"/> リフォームを考えている | <input type="checkbox"/> 建て替えを考えている |
| <input type="checkbox"/> リフォーム・建て替え
いずれも考えていない | <input type="checkbox"/> わからない | |
- (問9へ)

問8 リフォームや建て替えをお考えの方に、お尋ねします。

(ア) リフォーム・建て替えの目的は何ですか。(当てはまるもの全て)

- | | | |
|--|--|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> きれいにする(傷みを直す) | <input type="checkbox"/> 高齢期の住みやすさ | <input type="checkbox"/> 使いやすさの向上 |
| <input type="checkbox"/> 災害時の安全性の向上 | <input type="checkbox"/> 性能の向上
(断熱性、省エネ性など) | <input type="checkbox"/> 親、子などとの同居 |
| <input type="checkbox"/> 広さや部屋数 | <input type="checkbox"/> 子育てのしやすさ | <input type="checkbox"/> その他 |

(イ) リフォーム・建て替えはいつごろを考えていますか。おおよその時期を選んで下さい。(1つ)

- | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1年以内 | <input type="checkbox"/> 1年先～3年以内 | <input type="checkbox"/> 3年先～5年以内 |
| <input type="checkbox"/> 5年先～10年以内 | <input type="checkbox"/> 10年先以降 | |

(問8の続きです。リフォーム・建て替えをしたいとお考えの方に、お尋ねしています。)

(ウ) どのようなリフォーム・建て替えを考えていますか。(当てはまるもの全て)

- 設備の更新・改善 外装・内装の更新・改善 間取りの変更・増築
 段差の解消・手すりの設置 窓・壁等の断熱・結露防止 壁・柱・基礎などの補強
 その他

(エ) リフォーム・建て替えを行うにあたっての課題はありますか。(当てはまるもの全て)

- 資金・収入等の不足 性能などの情報が得にくい 信頼できる業者がない
 相談できる専門家がない タイミング その他
 特に問題はない

IV 子どもとの住まい方について

問9 全員にお尋ねします。

ご自身の高齢期における子との住まい方についてどのようなものが望ましいと思いますか。
当てはまる主なものを選んで下さい。(1つ)

- 子と同居する
(二世帯住宅を含む) 子と同じ敷地内、または同じ住棟内の別の住宅に住む
 徒歩5分程度の場所に住む 利用可能な交通手段で片道15分未満の場所に住む
 利用可能な交通手段で片道1時間未満の場所に住む
 特にこだわらない 子はいない その他

V 住居費について

問10 全員にお尋ねします。

現在の家賃や住宅ローンの返済などの住居費負担についてどうお感じですか。
当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

- 生活必需品を切りつめるほど苦しい ぜいたくはできないが何とかやっつけていける
 ぜいたくを多少がまんしている 家計にあまり影響がない

問11 現在、住宅ローン・リフォームローンを返済している方にお尋ねします。

住宅ローン・リフォームローンの毎月返済額、ボーナス返済額(年間)を下の欄に記入してください。

※万円単位で記入してください(万円未満は四捨五入)
 ※ローンがない場合は0(万円)と記入してください

毎月返済額 (ボーナスを含まない) 万円
十 万

ボーナス返済額 (年間の合計) 万円
百 万 十 万 万

Ⅶ 要支援・要介護認定について

問12 全員にお尋ねします。

あなたの世帯に要介護認定などを受けている方はいますか。「いる」を選択した場合は、その要介護度などについて当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

※ 要介護認定などを受けている方が複数いる場合は、最も要介護度などの高い方について記入してください。

<input type="radio"/> いない	<input type="radio"/> いる	→ 要介護度など	<input type="radio"/> 要支援1~2	<input type="radio"/> 要介護1~2	<input type="radio"/> 要介護3~5
---------------------------	--------------------------	----------	------------------------------	------------------------------	------------------------------

Ⅷ 住宅の維持管理について

問13 現在、持家にお住まいの方にお尋ねします。

(ア) 現在お住まいの住宅の点検等の依頼先について、当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

<input type="radio"/> 現住宅の施工業者	<input type="radio"/> 管理組合等が契約する業者	<input type="radio"/> 住宅取得時に知り合った業者
<input type="radio"/> 入居後に自身で探した業者	<input type="radio"/> 点検していない	<input type="radio"/> その他

↓ (共同住宅・長屋建にお住まいの方は(イ)を回答) 戸建てにお住まいの方 → (問14へ)

(イ) 毎月の住宅の管理費(管理組合費、修繕積立金を含む)の額を下の欄に記入ください。

毎月の管理費 万円 ※千円単位で記入してください(千円未満は四捨五入)
十 万 万 千 ※支出・積立がない場合は0(万円)と記入して下さい

Ⅷ 住宅の相続について

問14 全員にお尋ねします。

将来、親などが住んでいる住宅を相続する可能性がありますか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

<input type="radio"/> 相続する可能性がある	<input type="radio"/> 相続する可能性はない	<input type="radio"/> 相続するか、わからない
----------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------

→ (問15へ) → (記入おわり)

問15 将来、住宅を相続する可能性がある方にお尋ねします。

相続する可能性がある住宅について、下の①から⑤に当てはまるものを選んで下さい。
 ※複数の住宅を相続する可能性がある方は、建築時期が古い順に3住宅目までお答えください。

1 住宅目	① 建て方(1つ)	<input type="checkbox"/> 一戸建	<input type="checkbox"/> 長屋建 (テラスハウスなど)	<input type="checkbox"/> 共同住宅 (マンションなど)
	② 現住居から利用可能な交通手段による所要時間(1つ)	<input type="checkbox"/> 15分未満	<input type="checkbox"/> 15～30分未満	<input type="checkbox"/> 30分～1時間未満
		<input type="checkbox"/> 1～3時間未満	<input type="checkbox"/> 3時間以上	<input type="checkbox"/> 現住居を相続
	③ 最寄りの公共交通機関との距離(1つ)	<input type="checkbox"/> 徒歩15分未満 (約1,000m以内)	<input type="checkbox"/> 徒歩15～30分未満 (約2,000m以内)	<input type="checkbox"/> 徒歩30分以上 (約2,000m以上)
	④ 建築の時期(1つ)	<input type="checkbox"/> 平成23～30年	<input type="checkbox"/> 平成13～22年	<input type="checkbox"/> 平成2～12年
<input type="checkbox"/> 昭和56～平成2年		<input type="checkbox"/> 昭和46～55年	<input type="checkbox"/> 昭和45年以前	
⑤ 相続後の活用などの意向(当てはまるもの全て)	<input type="checkbox"/> 住む、または建替えて住む	<input type="checkbox"/> セカンドハウスなどとして利用する	<input type="checkbox"/> 住宅を賃貸・売却する	
	<input type="checkbox"/> 空き家にする	<input type="checkbox"/> さら地にする	<input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> わからない	
以降、2住宅以上相続する可能性がある場合のみ記入してください。				
2 住宅目	① 建て方(1つ)	<input type="checkbox"/> 一戸建	<input type="checkbox"/> 長屋建 (テラスハウスなど)	<input type="checkbox"/> 共同住宅 (マンションなど)
	② 現住居から利用可能な交通手段による所要時間(1つ)	<input type="checkbox"/> 15分未満	<input type="checkbox"/> 15～30分未満	<input type="checkbox"/> 30分～1時間未満
		<input type="checkbox"/> 1～3時間未満	<input type="checkbox"/> 3時間以上	<input type="checkbox"/> 現住居を相続
	③ 最寄りの公共交通機関との距離(1つ)	<input type="checkbox"/> 徒歩15分未満 (約1,000m以内)	<input type="checkbox"/> 徒歩15～30分未満 (約2,000m以内)	<input type="checkbox"/> 徒歩30分以上 (約2,000m以上)
	④ 建築の時期(1つ)	<input type="checkbox"/> 平成23～30年	<input type="checkbox"/> 平成13～22年	<input type="checkbox"/> 平成2～12年
<input type="checkbox"/> 昭和56～平成2年		<input type="checkbox"/> 昭和46～55年	<input type="checkbox"/> 昭和45年以前	
⑤ 相続後の活用などの意向(当てはまるもの全て)	<input type="checkbox"/> 住む、または建替えて住む	<input type="checkbox"/> セカンドハウスなどとして利用する	<input type="checkbox"/> 住宅を賃貸・売却する	
	<input type="checkbox"/> 空き家にする	<input type="checkbox"/> さら地にする	<input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> わからない	
3 住宅目	① 建て方(1つ)	<input type="checkbox"/> 一戸建	<input type="checkbox"/> 長屋建 (テラスハウスなど)	<input type="checkbox"/> 共同住宅 (マンションなど)
	② 現住居から利用可能な交通手段による所要時間(1つ)	<input type="checkbox"/> 15分未満	<input type="checkbox"/> 15～30分未満	<input type="checkbox"/> 30分～1時間未満
		<input type="checkbox"/> 1～3時間未満	<input type="checkbox"/> 3時間以上	<input type="checkbox"/> 現住居を相続
	③ 最寄りの公共交通機関との距離(1つ)	<input type="checkbox"/> 徒歩15分未満 (約1,000m以内)	<input type="checkbox"/> 徒歩15～30分未満 (約2,000m以内)	<input type="checkbox"/> 徒歩30分以上 (約2,000m以上)
	④ 建築の時期(1つ)	<input type="checkbox"/> 平成23～30年	<input type="checkbox"/> 平成13～22年	<input type="checkbox"/> 平成2～12年
<input type="checkbox"/> 昭和56～平成2年		<input type="checkbox"/> 昭和46～55年	<input type="checkbox"/> 昭和45年以前	
⑤ 相続後の活用などの意向(当てはまるもの全て)	<input type="checkbox"/> 住む、または建替えて住む	<input type="checkbox"/> セカンドハウスなどとして利用する	<input type="checkbox"/> 住宅を賃貸・売却する	
	<input type="checkbox"/> 空き家にする	<input type="checkbox"/> さら地にする	<input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> わからない	

Ⅷ 住宅の雪対策について

【※ここからは新潟県からの質問です。】

問16 全員にお尋ねします。

あなたのお住まいの地域では、住宅の雪対策（雪下ろしを含む）が必要と感じますか。当てはまるものを選んで下さい。（1つ）

1. 必要と感じる 2. どちらかといえば必要 3. 不要と感じる 4. わからない

問17 住宅の雪対策が必要と感じている方（問16で1、2を選んだ方）にお尋ねします。

(ア) 現在お住まいの住宅の屋根雪処理はどの方式ですか。①から当てはまるものを選んで下さい。（1つ）

① 屋根雪処理の方式 (1つ) *「1.雪下ろし式」を選んだ方は、下の②③についてもお答え下さい。	1. 雪下ろし式（雪対策なし）	【屋根雪処理の例】 融雪式 耐雪式 自然落雪式
	2. 融雪式 … 電気、ガス、灯油等の熱エネルギー又は地下水等の利用による屋根融雪をおこなうもの。	
	3. 耐雪式 … 比較的多目の積雪に対し、安全であることが構造計算等により確認されているもの。	
	4. 落雪式 … 屋根材を滑りやすくかつ急勾配にしたもの、又は強制落雪装置を有し、敷地内で雪処理するもの。	
	5. 上記のいずれかを併用している	

(イ) 雪下ろしで**効果的だと思**う安全対策（当てはまるもの全て）

1. ヘルメットを着用 2. 命綱を着用 3. 複数人で行う 4. はしごを固定する 5. その他

(エ) 雪下ろしで**実施している**安全対策（当てはまるもの全て）

1. ヘルメットを着用 2. 命綱を着用 3. 複数人で行う 4. はしごを固定する 5. その他 6. 何もしていない

(イ) 現在の屋根雪処理方法についてどのように思いますか。当てはまるものを選んで下さい。（1つ）

1. 十分満足 2. だいたい満足 3. 少々不満 4. 不満 5. 大いに不満

(ウ) 屋根雪処理方式の変更希望はありますか。当てはまるものを選んで下さい。（1つ）

1. 雪下ろし式 2. 融雪式 3. 耐雪式 4. 落雪式 5. 今のままでよい

* 1~4.を選んだ方は、下の①についてもお答え下さい。]

① 変更希望する理由（1つ）

1. 経済的だから 2. 人手がないから 3. 環境に優しいから 4. 敷地の形態から 5. その他

Ⅸ 地震対策について

問18 全員にお尋ねします。

耐震診断、耐震改修に補助制度や融資制度がある事をご存じですか。

1. はい 2. いいえ

問19 昭和55年以前（築38年以上）の持家にお住まいで、耐震診断をしたことがない方にお尋ねします。

(ア) 地震があった場合、現在お住まいの住宅が安全であるとお考えですか。

* 「1.はい」とお答えの方は、右の①についてもお答え下さい。

1. はい 2. いいえ

① **なぜ安全と思われ**ますか。当てはまる主なものを選んで下さい。（1つ）

1. いままで大丈夫だったから 2. 耐震改修工事をしたから 3. 施工者等が安全と言ったから 4. 構造計算されていると思うから 5. その他

(イ) **耐震診断**を実施していないのはなぜですか。当てはまる主なものを選んで下さい。（1つ）

1. 家が安全だと思っているから 2. 手続きが面倒だから 3. 地震が起こらないと思っているから 4. お金がかかるから 5. 建替えの予定があるから 6. その他

(ウ) 費用が安くなるなら**耐震診断**を試みようと思いませんか。当てはまる主なものを選んで下さい。（1つ）


1. 有料でもやってみたい 2. 無料ならやってみたい 3. 無料でもやるつもりはない

(エ) **耐震改修**を実施していないのはなぜですか。当てはまる主なものを選んで下さい。(1つ)

1. 家が安全だと思っているから 4. お金がかかるから
 2. 手続きが面倒だから 5. 建替えの予定があるから
 3. 地震が起これないと思っているから 6. その他

(オ) 近年では工事費用を抑えた工法(50~100万円減)や耐震補強の代替措置として、耐震シェルターや耐震ベッド(30~100万円)も開発されています。費用が安くなるなら、やってみたいと思いますか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

1. やってみたい 2. どちらかといえばやってみたい 3. やるつもりはない 4. わからない



【耐震シェルターの例】

【用語の定義】

隣接する敷地：お住まいの敷地と接している敷地

- * 2軒隣の家や道路の向かい側の家は対象外です
- * 集合住宅（マンション・アパート・長屋）にお住まいの場合は、隣室ではなく隣接する敷地の空き家が対象です



空き家：概ね3か月以上使用されていないと思われる戸建て住宅

- * 集合住宅（マンション・アパート・長屋）や、住宅以外の建物は対象外です



XI 近隣の空き家について

問20 全員にお尋ねします。

現在のお住まいに隣接する敷地に空き家がありますか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

1. ある(1軒) 2. ある(2軒) 3. ある(3軒以上) 4. ない 5. わからない

問21 現在のお住まいに隣接する敷地に空き家がある方(問20で1、2、3を選んだ方)にお尋ねします。
 * 空き家が複数ある場合は、その中で空き家になっている期間が最も長いと思われる建物についてお答え下さい。

(ア) 周囲に空き家があることに不安を感じますか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

1. 大いに感じる 2. ある程度感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない

(イ) 周囲の空き家について困っていることは何ですか。当てはまる主なものを選んで下さい。(5つまで)

1. 外壁、屋根等の飛散 5. 屋根、敷地の雪の放置 9. 悪臭
 2. 建物の倒壊、倒壊のおそれ 6. 地域の景観、雰囲気悪化 10. 植物の生い茂り
 3. 塀や門の倒壊、倒壊のおそれ 7. 虫の発生、動物の侵入 11. その他
 4. ごみの投棄、散乱 8. 不審者の侵入、火災のおそれ 12. 特に困っていない

(ウ) 空き家になっている期間は、おおよそどのくらいですか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

1. 5年未満 3. 10年以上~15年未満 5. 20年以上
 2. 5年以上~10年未満 4. 15年以上~20年未満 6. わからない

(エ) 空き家は維持管理されていますか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

1. 十分に維持管理されている 3. あまり維持管理されていない 5. わからない
 2. ある程度維持管理されている 4. 全く維持管理されていない

(オ) 空き家の所有者を知っていますか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

* 直接知っていなくても、空き家にある看板や張り紙等により把握できる場合も「1.知っている(連絡を取れる)」に含みます。

1. 知っている(連絡を取れる) 2. 知っている(連絡先は知らない) 3. 知らない

(カ) 仮に、隣接する空き家とその土地が売りに出されるとしたら、取得したいと思いますか。当てはまるものを選んで下さい。(1つ)

1. 取得したい 3. 取得したいとは思わない
 2. 条件によっては取得したい 4. 分からない

調査にご協力ありがとうございました。